



OSSTech

Samba LDAP  
認証統合,SSOなら  
OSSTechへ

オープンソース・  
ソリューション・  
テクノロジー株式会社

<http://www.osstech.co.jp>

〒141-0022

品川区東五反田1-21-10

三井住友海上五反田ビル6F

電話 & Fax : 03-5422-9373

Email: [info@osstech.co.jp](mailto:info@osstech.co.jp)



## 統合ID管理製品情報

統合ID管理製品『 Unicorn ID Manager 』機能概要

### ● 製品特長

- マイクロソフト社Windows Active Directory やOpenLDAPなどのLDAP製品に加え、Google AppsおよびYahoo!メールAcademic Editionに登録されるユーザーIDを統合管理できます。
  - ユーザー向けパスワード一括変更用Webインターフェース
    - ユーザー自身でLDAP、Active Directory、Google Apps、Sambaなどのパスワードの一括同期変更が可能です。
  - 管理者向け ユーザー統合管理WebインターフェースCSV（カンマ区切ファイル）ファイルのアップロードによるユーザー一括操作が可能で、管理対象は、OpenLDAP、Active Directory、Google Apps、Sambaなどをあらかじめ組み合わせて一括管理することが可能です。
    - パスワードの強制一括変更
    - ユーザー一括作成、一括削除、ユーザー情報の一括更新
    - ユーザー一括有効化・無効化（ログイン禁止・ログイン許可）
    - 登録ユーザー情報取得(LDAP、Active Directory、Google Apps)
    - 登録ユーザー情報のCSV形式ファイルのダウンロード、HTML表示
    - ユーザー作成・更新時のCSVファイルに記載可能なエンTRIESをLDAPの属性に合わせて、カスタマイズ可能です。
  - ユーザー作成、削除後などに、スクリプトの実行が可能です。
  - ユーザーが設定可能なパスワードの文字数などの制約の設定が可能です。
  - Google Apps Education Edition（教育機関）向け卒業生一括移行機能：在校生ドメインに登録されているユーザーを卒業生ドメインに一括移行できます。
  - 複数メールアドレス、ADドメインに対して、ドメインごとを一括管理を行うことが可能で、ユーザー作成、削除後などに実行するスクリプトもドメイン毎にカスタマイズすることが可能です。
- ### ● 動作環境：対応OS
- Red Hat Enterprise Linux 5以降
  - CentOS 5以降